

# ふるさと港北ふれあいまつり・全市統一行動キャンペーン

平成27年10月17日(土)恒例の2015ふるさと港北ふれあいまつりが新横浜駅前公園野球場にて、前日からの悪天候によるコンディションが悪い中、開催されました。

会場では区内の自治会町内会・行政・各種団体の模擬店などが出店されました。わくわくステージではミズキーをはじめ港北区のキャラクターが大集合し、また各地域のみなさんが踊りや太鼓で悪天候を吹き飛ばす演技を見せてくれました。

青少年指導員は昨年に引き続き「わくわく大抽選会」と、ブースでは「チョコバナナ」で参加!「チョコバナナ」は昨年より一味磨きがかかったのですが、悪天候に販売ペースが出遅れたため急きょ会場を巡り販売活動を行い無事「完売」し、来場された皆さんとふれあうことができました。



「チョコバナナブース」での集合写真

ふれあいまつり会場入り口にて全市一斉統一行動キャンペーン活動を実施し、青少年指導員の活動をPRしました。キャンペーンのチラシと、一緒に配った写真入りのカットバンはお年寄り・子どもを問わず人気があり、ふれあいまつりに来場いただいた多くの方に受け取っていただけました。

小雨とぬかるみの中ご参加いただいた地域の皆さんに感謝! また、まつりを盛り上げていただいた実行委員・各団体の皆さん本当にご苦労様でした。地域のきずな・力をあらためて感じることが出来ました。(YF)

# 成人の日を祝うつどい

平成28年1月11日(祝)、横浜アリーナで「成人の日」を祝うつどい」が開催されました。私たち港北区青少年指導員は、市内各区から動員された青少年指導員と共に

毎年式場内での誘導等のお手伝いをしております。

式典の運営は、今年も市内の新成人有志により結成された実行委員が担当しました。斬新なアイデアと見事な運営で今年の「つどい」を見事に成功させました。式典に集まった約三万五千人の輝く新成人の皆さんに、明日の横浜、そして日本の未来に大きな希望を持つことができました。新成人の皆さん、おめでとうございます。(ST)

## 遊び場紹介 VOL.3

# 岸根公園

(横浜市営地下鉄ブルーライン岸根公園駅から徒歩すぐ)

岸根公園は、新横浜公園に次いで港北区では2番目に広い公園で、新横浜公園と共に運動公園として昭和46年に設置されています。(運動公園は港北区ではこの2つだけです)

岸根公園はご存知の方がほとんどだと思いますが、港北区の南端に位置しているため、港北区民でもまだ訪れたことのない方もいらっしゃるのではと思います。

岸根公園の中にはいろいろな施設がありますが、中でも子どもに一番人気なのは「忍者とりで」でしょう。ちょっと変わったフィールドアスレチックのような遊具がたくさんあり、一日楽しめる場所です。小さな子ども向けには、砂場や鉄棒、滑り台がある「ゆうゆう広場」がお勧めです。ほかにも自然観察会などが行われている「篠原池」で、池や周辺に棲息する動物、昆虫、植物を見つけるのも楽しいと思います。

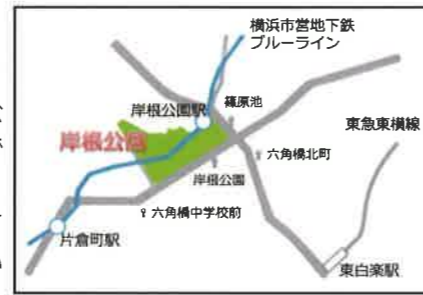
ぜひお弁当持参でピクニック気分を訪れてみてください。場所は横浜市営地下鉄「岸根公園駅」のすぐ前です。(HM)



篠原池



忍者とりで



## 編集後記

2016年4月で24期広報委員の2年の任期は終了しました。24期広報委員のメンバーには、毎月遅くまで編集作業に携わっていただき、任期中の港北青指を無事に発行していただくことができました。また4月からは25期広報委員として新たな体制で活動をスタートしていきます。今後もいろいろな取組にもチャレンジしていきたいと思っていますので、ご購読をよろしく願っています。(HM)



24期広報委員



港北区青少年指導員協議会広報紙

# 港北青指

第 37 号  
平成 28 年 6 月 発行

発行者  
港北区青少年指導員協議会  
編集 広報委員会  
事務局  
港北区大豆戸町26-1  
港北区役所地域振興課内  
TEL 045-540-2240  
FAX 045-540-2245

港北青指

# 平成27年度横浜市青少年指導員大会

平成28年3月19日(土)神奈川県立青少年センターにて青少年の健全育成や地域における今後の活動の活性化を目的とした「平成27年度横浜市青少年指導員大会」が開催されました。

開会宣言、任期中に亡くなられた指導員の方への黙とう、市青少年指導員連絡協議会石井会長・柏崎副市長の挨拶に続き、永年勤続者249名が表彰されました。筑波大学教授土井隆義氏による「今日の思春期の現状と課題～人間関係をめぐる光と影～」としたテーマで基調講演がありました。講演内容は非常に興味深く、例えば、「かつては誉め言葉であった個性的という評価が、いまやまわりと違うというマイナスイメージで捉えられることが多い」といったことや、「見られていることへの不満が、今では、見られていないことへの不安へと180度まったく逆の感情に変わった」といったお話をいただきました。また、「今の子どもは自分になにかをしてもらう環境にいるが、子ども自身が他者に対してなにかをしてあげる環境作りを心がけることが大切」といった課題もいただきました。スライドを使用しグラフ等を交え分かりやすく工夫された講演でした。(KK、YF)



石井会長による挨拶

土井教授による基調講演



永年勤続者表彰の皆様



城郷地区相原会長

大曽根地区蛸崎会長

# 第24期港北区青少年指導員大会

平成28年3月8日(火)新横浜グレイスホテルにて、第24期港北区青少年指導員大会が、大倉山地区佐々木会長の開会宣言により開会されました。

横山日出夫港北区長、和泉利政港北区連合町内会長をはじめ、多数の来賓の方々に御臨席いただき、盛大に執り行われました。

平成26年度・27年度の永年勤続者表彰においては、19名の方々が紹介され表彰を受けました。

退任者を代表して城郷地区相原会長と大曽根地区蛸崎会長に感謝状と花束の贈呈が行われ、今までの活動を振り返ると共に、今後も皆様御活躍くださいと御挨拶いただき、退任される方々へ大きな拍手が送られました。網島地区中森会長の閉会宣言により、無事に閉会となりました。(AS)

# 神奈川県青少年指導員大会

平成27年11月15日(日)、杜のホールはしもと(相模原市)にて「第48回神奈川県青少年指導員大会」が開催されました。

まず、市少年鼓笛バンドによるはつらつとした演奏と、市丸相模原市青少年指導員協議会会長による開会宣言で幕が明けました。主催者や来賓の方々の挨拶に続き、永年青少年指導員活動に尽力された60名の方々に感謝状が贈られました。

活動事例発表では、市内27地区が連携し合い、多くの事例を共有することで、相模原市がひとつの組織となつて活動している様子が伺えました。

次に、落語家で少年院篤志面接委員の桂才賀師匠による「子どもを叱れない大人たちへ」と題した講演がありました。「叱る」とは愛情をもって子どもたちの過ちを正すことであり、子どもに対して「怒る」のではなく「叱る」ことが大切、とのお話が印象的でした。子どもと正面から向き合わず、「叱る」ことをしなかった親の態度が子どもの人生を大きく左右してしまう、大人としてその責任の重大さをあらためて痛感しました。

次回は藤沢市で開催される予定です。(EK)



開会宣言

2面・3面で自然体験の様子を紹介しています!

# 第7回自然体験教室

平成27年11月7日(土) 港北区青少年指導員協議会は、区内の小中学生116名を引率して「小網代の森・油壺マリンパーク」において、平成27年度自然体験教室を実施しました。

当日は、区役所前広場で開会式を行い、大型バス4台で出発しました。往きの車内では、「小網代の森」の散策について同行していただいたNPO法人小網代野外活動調整会議の説明委員(以下、説明員)から詳しい注意事項がありました。



1号車・2号車の参加者



3号車・4号車の参加者

## 2 油壺マリンパーク

散策を終えてバスに乗って「油壺マリンパーク」へ向かいました。到着して園内で持参した昼食を摂った後、イルカとアシカのショーを見学したり、水族館を見ていろいろな魚に出会ったり、遊具を使って遊んだりの自由時間を過ごして、帰路のバスへ乗りました。バスの中では今日参加した感想を含めアンケートに答えて無事到着しました。その後、出発時同様に整列して閉会式を行い解散しました。

天気にも恵まれた秋の一日、三浦半島の自然とふれあって参加者の良い思い出になったことと思います。(KS)



## 1 小網代の森

この森は関東、東海地方で唯一、集水域の森林、河川、干潟が開発されずに連続して残されている貴重な自然環境と言われています。

森、川、海のつながりが必要なアカテガニをはじめとして2千種とも言われている多くの生きものが棲んでいます。

「小網代の森」に到着して、入口で再度スズメバチやマムシ等の注意喚起を受けて森に入りました。散策コースの各ポイントで、配布されたパンフレットをもとに説明員からクイズ形式で植物の名前・湿地の成り立ち等説明がありました。約50分くらいで森を抜けると磯辺にでました。磯辺ではたくさんのカニを直に観察したり、小さな貝やヤドカリを見つけたら説明員の方にその名前を教えてください、生きものと接する楽しい体験をしました。



バス下車場所から森へ



往路バス車内



地図提供：神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター



干潟で生き物を探す子どもたち(地図⑤)



「ガマの穂」の湿地帯(地図④)



アカテガニのマンション(地図③)



木道を下りて森へ入ります(地図②)



クイズをしながらの散策(地図③)

## 第7回自然体験教室のアンケート集計結果

(平成27年11月7日 小網代の森・油壺マリンパーク) アンケート回収数：115人(参加者：116名、青指役員：50名)

- Q1 何年生ですか？
 

学年	小学校3年生	43人 (37.4%)
	小学校4年生	37人 (32.2%)
	小学校5年生	18人 (15.6%)
	小学校6年生	14人 (12.2%)
	中学校1年生	3人 (2.6%)
性別	男	43人 (37.4%)
	女	72人 (62.6%)
- Q2 今回の自然体験教室は、満足でしたか？(どれか一つを回答)
 

とても満足	77人 (67.0%)
満足	35人 (30.4%)
不満足	3人 (2.6%)
- Q3 小網代の森の中を歩いたのは楽しかったですか？(どれか一つを回答)
 

とても楽しかった	47人 (40.9%)
楽しかった	42人 (36.5%)
ふつう	24人 (20.9%)
楽しなかった	2人 (1.7%)
- Q4 油壺マリンパークは楽しかったですか？(どれか一つを回答)
 

とても楽しかった	88人 (76.5%)
楽しかった	20人 (17.4%)
ふつう	6人 (5.2%)
楽しなかった	1人 (0.9%)

森の中を探検できて、楽しかった。いろいろな植物や虫を見ることができた。クイズが楽しかった。景色がきれいだった。他の季節にいる生き物を見たい。自由行動でたくさん遊べてとても満足。干潟や森など、あまり行ったことがなかったし、川のことも学べて楽しかった。初めての体験がいっぱいで面白かった(カニやヒトデ、さめに触った)。いい経験になった。今回、自然がどんなにすごいかわかった。また行きたい。イルカ、アシカショーが面白かった。餌をあげているところが見られてよかった。自然も、魚・動物も見られて楽しかった。魚があまりいなくて楽しくなかった。虫が大嫌いなので、テンションが下がった。班行動が多かった、自由行動をふやして。いろいろな人と交流できたと、楽しい一日になった。

次に行きたい場所は、高尾山、富士山、足柄21世紀の森、ソレイユの丘、アスレチック、道志村、上郷森の家、箱根、こどもの国、など。

やりたいことは、川や海に入って遊びたい。カレー作り、トン汁作り。テントをはりBBQもして泊まりたい。畑で野菜の収穫。虫取りなど。

【主な意見】